

令和7年度第2回広島市公民館運営審議会 会議要旨

日時	令和8年3月18日（水） 午前10時00分～11時30分		
場所	広島市役所 本庁舎14階 第7会議室		
公開・非公開の別	公開	傍聴人	1人
出席者	委員 ：出元千秋、久保田聖子、大坪眞理子、坂田雅子、西角勝義、岩元佳子、森貴久美、松田弥花、山川肖美、脇谷孔一 事務局 ：石橋市民局次長、木本生涯学習課長、甲斐主幹、中村主査 区調整公民館長 ：梶山館長（中区）、下村館長（東区）、浅木館長（南区）、原館長（西区）、太田館長（安佐南区）、藤井館長（安佐北区）、湯崎館長（安芸区） （公財）広島市文化財団 ：国府田次長 優良公民館表彰受賞事業発表 ：早稲田公民館 本田館長、己斐上公民館 小田館長		
資料名	・令和7年度第2回広島市公民館運営審議会次第 ・資料1 令和8年度生涯学習・社会教育関連予算案について ・資料2 令和8年度事業計画について ・資料3 第78回（令和7年度）優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）受賞について ・参考資料 広島市公民館運営審議会関係法令等（抜粋）		

議事（会議要旨）

1 開会

2 議事

(1) 委員長、副委員長の選任

委員長 山川 肖美 委員

副委員長 西角 勝義 委員

(2) 令和8年度生涯学習・社会教育関連予算案について

〈説明〉

資料1に沿って説明（木本生涯学習課長）

松田委員

公民館のWi-Fiの整備状況に関しては、公民館学習会の実施方針にも関わってくるものであるため、各公民館のWi-Fi等の整備状況について教えていただきたい。

木本生涯学習課長

令和7年11月から実施している青少年支援モデル事業において、該当のモデル館については優先的にWi-Fi環境を整備していくことも検討している。

令和8年度にWi-Fi環境整備として単独で構えている予算はないが、現在、各公民館の事務室にWi-Fi機器を1台設置しており、事務室に近い部屋であれば、Wi-Fiが使用できる。Wi-Fiが使用できない場合は有線でインターネットを使用できる環境にしている。

松田委員

モデル事業が終わってから、各公民館にWi-Fi環境を整備していくということか。

木本生涯学習課長

本格的に実施する中で、環境整備をしていきたいと考えている。

山川委員長

公民館の実施方針に ICT の利活用を掲げている限りは、全館で Wi-Fi 環境を整備することが必要であるとする。

生涯学習課長

Wi-Fi 環境整備等に係る予算の確保に努めたい。

(3) 令和7年度事業計画について

〈説明〉

資料2に沿って説明（木本生涯学習課長）

山川委員長

資料2の2にある学習会の実施方針を運営するための事業に係る予算はどのくらいか。

木本生涯学習課長

予算上の整理については、全体の予算を、指定管理者が各費目に割振りしていくようになる。事業に係る予算は、資料1の中ほどにある、施設管理運営の中の公民館学習会開催その他が該当し、6,239万4千円となる。1館当たりに換算すると約88万円になる。

山川委員長

年間88万円でこれだけの事業を実施していることは、各館でかなり工夫をされているのだと思う。

木本生涯学習課長

令和8年度の公民館の運営に係る事業費の確保について、ご心配をいただいているところであるが、令和8年度の公民館の指定管理事業については、令和7年度に比べて、約9.7%の増加となっており、直近の物価高騰などに対してもある程度対応できるようにしている。

脇谷委員

公民館学習会の実施方針という市全体の方針に基づいて、具体的な計画を立てて実施しているところであるが、これまでも審議会において、事業や取組みに対する評価方法について課題を挙げていた。過年度の事業に係る評価が適切にされているのか気になる。

また、実施方針の体系にある具体例を「青少年を対象としたさまざまな社会参画活動」とされているのであれば、青少年が主体となった取組を実施するという認識を持っていただきたいと思う。そして、その取組が審議会により具体的に可視化されて共有できれば良いと思う。

木本生涯学習課長

現在、公民館では学習会や講座ごとにアンケートを取り、その回答をフィードバックして次

の学習会等に生かしているが、これまでの審議会でご意見をいただいているとおり、公民館事業全体の評価方法については、継続的な課題であると認識している。

青少年の社会参画活動についていえば、先ほど話に上がったモデル事業において、青少年が自主的に活動する環境を作ることが重要だと考えている。今後、公民館を青少年にもっと使ってもらうことで、将来的に地域のコミュニティづくりという公民館の役割につなげていきたい。

モデル事業については、いろいろなご意見をいただきながら進めていきたいと思っている。

山川委員長

広島市総合計画には、成果の指標はないのか。

生涯学習課長

利用者数で把握している部分はあるが、内容を踏まえて評価できるような指標はない。

山川委員長

評価指標を細かくしすぎると、それを達成することに縛られてしまい、量を指標にしてしまうと、その量を達成することに拘ってしまうため、指標の立て方には注意をしなければならないが、公民館は行政機関でもあるため、評価に係る数値の設定である KPI が必要となる。

この KPI は、最終的に公民館として目指す姿を実現するための評価数値（KGI）であり、この数値については、公民館それぞれで示すことができるのではないかと考える。

例えば、公民館でワーキンググループを作り、この公民館で、どのように人を育てたいのか、どのような地域社会を作りたいのかといったことを話し合い、この公民館で目指す姿を決めるということもよいと思う。

広島市総合計画や公民館学習会の実施方針は、市として打ち出しているものなので、示された計画や方針に対して、それぞれの公民館が目指す姿を示すことができたらいと思う。

脇谷委員

公民館職員によるワーキングで、それぞれの公民館が、どのような姿を目指すか示してほしいと思う。事業名や参加人数を上げるだけではなく、その事業の質的なところを、もう少し具体的にを見せていただきたい。

実施方針の中でも、新たな担い手の育成や市民主体のまちづくりを挙げられているが、公民館それぞれの目標があり、この指標をもとに具体的にどのような事業をしたかが伝わるようになればよいと思う。そして、公民館運営審議会の中で、その事業に対する成果について話し合いができればと思う。

出元委員

モデル事業に係る利用者の手続きの簡素化は検討していただけたか。また、改善ができた場合は具体的に説明していただきたい。

木本生涯学習課長

同事業の手続きとしては、青少年センターでの登録と、公民館での減免団体登録の2つの作業を行っていただく必要があるが、青少年センターの団体登録をする際に、公民館の減免団体登録

申請書を記入してもらうことで、青少年センターでの手続きと公民館での手続きを一括して行えるよう工夫することで、利用者の手続きの簡略化に努めている。

また、2月末の時点で18のグループが青少年センターと公民館それぞれで登録手続きを行い、公民館の利用を始めている。モデル事業開始からまだ4ヶ月程度しか経過していないため、今後効果検証は必要であるが、徐々にグループは増加しており、手続きの簡略化により登録してみようと思う団体が出てきているのではないかと思う。

山川委員長

どの様なグループが利用しているのか。

木本生涯学習課長

15歳未満のみで構成されたグループや、高校生のグループなど構成員の年齢はバラバラで、活動内容もバトンや自習など様々です。

岩元委員

今後実施方針に加えていかなければいけない課題としてAIがあると思う。社会教育の場にAIをどのように活用するのか、いろいろと課題はあると思うが、検討してみしてほしい。

また、学校で実施しているコミュニティスクール（絆プロジェクト）の活動として、生徒による地域貢献を企業と連携して実施することを検討している学校もあると聞いたことがある。学校と企業や地域に横串を指すように公民館も関わっていただきたいと思う。

山川委員長

公民館でAI活用はされているか。

木本生涯学習課長

社会教育の場でどのようにAIを活用してくかということについては、まだ議論が進んでいない。

山川委員長

児童生徒の地域貢献について言えば、PTAの減少により、学校と公民館の連携が難しくなっていると思う。公民館で学校と連携して活動をされている事例はあるか。

浅木仁保公民館長

仁保公民館の取り組みについて言えば、学校運営協議会の場で連携し、学校や地域と公民館の間で様々な情報共有をしている。また、広島市立工業高校の生徒に講師になっていただき、こどもを対象とした工作教室や、高齢者のスマホ相談会を実施している。仁保中学校の生徒には、公民館まつりで、イベント案内等をしていただいた。

そのほかに、青少年のボランティア団体が、高齢者にAIに親しんでもらうために、ネットショッピングやアプリの等を紹介する取組みを企画し実施した。

脇谷委員

小学校との連携について言えば、ふれあい活動推進協議会が中心となっている。公民館も同協議会に加入されていると思うので、活動の中で存在感を示していただいたり、同協議会をサポートしていただきたいと思う。

原草津公民館長

ふれあい活動推進協議会について言えば、中学校区単位で小中学校と関係団体や地域が連携を取りながら活動している。

該当中学校区のふれあい活動推進協議会では、庚午中学校、草津小学校、庚午小学校の3校が、毎年音楽交歓会を開催しており、公民館も参加している。PTAが休止、解散（予定）した学校もあるが、保護者は協力的で、今年も開催する予定になっていると聞いている。

また、草津小学校では、毎年2年生が町探検をしており、草津公民館が見学先として小学生の受け入れを行っている。2年生がクラスごとに分かれて見学に来てくれ、公民館利用グループの活動を見学するなどし、公民館について学んで帰っている。

また、草津公民館まつりで小学校の吹奏楽部が演奏してくれたり、中学生のアナウンス部の生徒がまつりの舞台のアナウンスをしてくれたりと、かなり密な連携を取れている。

(4) 第78回（令和7年度）優良公民館表彰（文部科学大臣表彰）受賞について

〈説明〉

資料3に沿って説明（本田早稲田公民館長）

久保田委員

一昨年まで、早稲田小学校の校長をしていたので友楽タイムについて、少し報告をさせていただく。友楽タイムの活動をするために5年生でジュニアリーダーを結成し、企画の段階から関わらせていただいた。私が校長をしていた期間は、ジュニアリーダーの立候補が多く、誰を選ぶか苦労するほどであった。

次期の学習指導要領改訂に向けての諮問では、生涯現役を目指すことが挙げられているが、なかなかこのロールモデルとなる人が見つけられない。年齢を重ねても、生涯学び続けている姿を見せてくださる方を見つけることが難しい中で、友楽タイムの場には、生涯現役で学び続けている方が多くいる。10年、20年後、自分たちも地域で活躍できる人になりたいと思わせてくれる方々と一緒に事業を運営できた経験は大変貴重だと思う。また、公民館の館長から、主役は地域ですといつも言っている、この考え方をとても大事だと思っているので、こどもたちにも伝えている。

西角副委員長

公民館の事業は、公民館が主体となって実施している事業がほとんどであると感じる。事業をするうえで、社会福祉協議会等に関わってほしいので声をかけているものの、共催してくれることが少ない。地域行事を運営するのはほとんどが高齢者であるため、最近では運営委員会の構成員を若くすることを課題として対応を考えている。

社会福祉協議会の会長が他団体の会長も兼任しているなど、1人のできる人に負担がかかっている、新陳代謝を図りたいと思う。

〈説明〉

資料3に沿って説明（小田己斐上公民館長）

坂田委員

2館の取組みを聞いて、公民館の活動について理解が深まった。早稲田公民館では小学生から事業に関わることで、子供自身が成長することができるが、それはサポートしてくれる地域の人がいるからこそだと思う。

森委員

こども達をサポートする側の力の育成も大事だと思う。保護者の教育をするためには、サポートする側の関わり方が大切であり、公民館が保護者をしっかりと支えることでこのような事業が実現しているのだと今回の発表を聞いて感じた。

山川委員長

公民館として地域と関わる中で心がけていることがあるか。

小田己斐上公民館長

私は、朝7時半頃には公民館にいますが、事業がある日は既に利用者が並んで開館を待っている状況である。年間の事業内容は昨年度の反省点も踏まえてボランティアグループの方々と話し合っていて決めているため、年々活動内容がレベルアップしている。これに伴いボランティア活動の範囲も広がっているのが、この活動が負担にならないようなやり方については特に注意して決めている。

大坪委員

己斐上公民館の発表事例は、こどもの数が減少している中で発生した地域課題への取組みであることがよく分かった。こども食堂のような取組みをされているということか。

小田己斐上公民館長

材料費として500円を参加者からもらい、ボランティアの方に材料を用意してもらい、こども達に調理等の体験活動を提供しているので、こども食堂とは少し違う活動をしている。

大坪委員

とても素晴らしい活動だと思うので、継続して取り組んでいただきたい。

こどもの数が減少していく中で、自分にどのような活動ができるか考えるきっかけになった。

脇谷委員

先ほど、地域の中で、公民館が横串のように各団体をつなげる役割を担ってもらいたいという話が出たが、これに関連して、まちづくり市民交流プラザが、まちづくり市民交流フェスタというイベントを開催しているが、なかなか市民に浸透していない。公民館は様々な取組みをされているため、調整公民館の皆様にもこのイベントを支えていただければと思う。

山川委員長

私は長く公民館運営審議会に関わっているため、これまで審議会で出された事例は把握しているが、委員の皆様は共有することが難しいのではないかと思う。今回までに発表頂いた事例はどれも素晴らしいものばかりであるため、ぜひ事例集のような形で共有できるようにしたいと思う。

また、これからはエルモや学校協議会との関係性についても議論できればよいと思っている。
本日はこれで会議の終了とさせていただきます。